

高速精密プレスラインの周辺装置を自社開発 EV 駆動用モーターコア専用ラインの総合システム販売開始

アイダエンジニアリング株式会社（代表取締役会長兼社長：会田仁一／以下アイダ）は、高速精密プレス機による EV 駆動用モーターコア生産に必要な周辺装置を自社開発いたしました。これによりアイダはプレス機単体だけでなく、高速精密プレスライン全体を総合システムとしてご提供できるようになりました。概要についてお知らせいたします。



※プレス機はテスト用モデル

■ 開発背景

自動車電動化に不可欠な駆動用モーターコアの生産増加に伴い、高速精密プレス機の需要拡大が続いております。当社はこれまで高速精密プレス機以外の周辺装置につきましては、他社製品を調達し、ラインナップして納入しておりました。しかし、各周辺機器メーカーによって製作納期やアフターサービス内容が異なり、かねてよりアイダ製の総合システムを要望する声を多くいただいております。

当社はカスタマーサービスの向上、業界トップクラスの高性能システムを実現するため、この度生産プレスライン先頭のアンコイラ、S ループ装置から、フィーダー（プッシュ&プル）、転積装置、スクラップカッター（スケルトン用）に至るまでの周辺装置一式を自社開発いたしました。送り装置に搭載されている小型モーターには、当社がプレス機用に自社開発した高トルクサーボモーターの技術を応用展開しているため、パワフルな送りが特長です。

今後は、高速精密プレスライン全体のトータルソリューションが可能となるほか、当社のグローバルネットワークをいかして、日本のみならず海外でのモーターコア生産においても最適なサービスをご提供することが可能となります。

■ 製品の概要（600 mm幅ラインの場合）

【アンコイラ「ADU-5-600E」】 + 【S ループ装置「ASV-600」】

- (1) 業界トップクラスのS ループコイルライン（最速送り速度 130m/min）
- (2) 自動加速不要のクイックスタート（立ち上がり時間 0.2sec）
- (3) コンパクトなライン長（ダブルアンコイラ方式比 約15%の短縮）
- (4) 自動スレッチング機能を標準装備（コイル投入時の段取り時間短縮）

【高速フィーダー「ADF-600」】

- (1) 業界トップクラスのフィーダー（最速送り速度 130m/min）
- (2) 自社開発のフィーダー用 小型水冷式サーボモーター搭載
- (3) プッシュ&プル送り装置の同期システムを構築（フィーダー型式の材料幅に対しフルロールでの搬送が可能）
 - ・材料幅 450 mmタイプもご用意しております。

【サーボ駆動式スクラップカッター「ASC-600」】

- (1) プレス機の機構を応用し、高さ方向を抑えたコンパクトな設計
 - ・材料幅 450 mmタイプもご用意しております。

【転積装置「ARM-30」「ARM-45」】

- (1) 送り装置と転積装置の「操作盤共通化」が可能（メーカー統一によるシンプルな操作性）
 - ・30 kW と 45kW の2タイプをご用意しております

【ライン仕様】

	450mm幅	600mm幅	
コイル質量 (kg)	MAX.3000 × 1	MAX.5000 × 1	※1
コイル内径 (mm)	φ 508	φ 508	
コイル外径 (mm)	MAX. φ 1500	MAX. φ 1500	
コイル板幅 (mm)	100～450	150～600	
コイル板厚 (mm)	0.15～0.5	0.15～0.5	
ライン速度 (m/min)	15～120	15～130	※2
ラインストローク数 (min ⁻¹)	100～450	100～450	

※1 電磁鋼板の場合

※2 送り条件によって変わります。

■ 販売の概要

販売開始 : 2022 年 10 月 より ※販売機種・販売地域・ライン仕様については別途ご相談ください。

販売目標 : 年間 30 ライン

販売予定価格 : 3 億円～4 億円（ライン全体概算／MSP-3000-370 の場合）※ライン仕様による

※弊社ホームページ掲載中 <https://www.aida.co.jp/ev/>

※本情報は予告なしに変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。

<この件に関するお問い合わせ先>

アイダエンジニアリング株式会社 営業本部（担当：五味）

TEL 042-772-5271 E-mail ae-sales@aida.co.jp